

回 答 書

令和8年5月12日

プロポーザル参加希望者 各位

志賀町長 稲岡 健太郎

質問のありましたことについて、次のとおり回答いたします。

件名 志賀町地域おこし協力隊募集・選考及び活動支援業務委託に係る公募型プロポーザル

番号	項目	質問内容	回答
1	実施要領 3 参加資格 (7)	自治体から受託した一次産業人材育成事業（インターンシップ・体験イベント運営）の実績は、要件を満たすものとして認められますか。	受注実績には、本業務と同種・類似の実績（自治体から受託した人材募集や人材育成に関する支援などを含む。）を記載してください。 ご質問の事業については、同種・類似として、様式3（審査項目1）事業実績において詳細を記載してください。
2	実施要領 3 参加資格 (7)	弊社は農林業インターンシップ事業などを企画運営しており、インターンシップ参加者が移住の際にその地域で募集していた地域おこし協力隊員として複数人採用されており、これらは実績とカウントされますか。	自治体から受託した人材募集や人材育成に関する支援などであれば、同種・類似として、様式3（審査項目1）事業実績において詳細を記載してください。
3	仕様書 4 業務内容 (2) ア・イ	集合研修の具体的な内容・回数・形式はどのようなものを想定していますか。また、個別面談は現地での対面が必須ですか。	集合研修はそれぞれ、最低1回、隊員向けの初任者研修、職員向けのマネジメント研修を想定している。対面を想定しているが、オンラインであれば、回数を増やすことができるなどの提案を認める。 個別面談は、隊員への心情を考慮し、現地での対面を想定している。

4	募集人数について	今回の募集では採用人数は1名で良いか？	2名の採用を希望している。5月29日まで町ホームページにて募集を行っており、募集があれば1名の場合がある。
5	様式2-1 提案者概要	売上の項目の「支払案内業務分」についてですが、こちらはどのような資料や金額を提示すれば良いのか判断ができず、ご教示いただきたい。	「募集・活動支援業務分」の誤字である。金額が分かれば良いこととする。
6	採用活動について	過年度及び今年度の募集活動において、町として特に課題と感じられている点（例：ターゲット層へのリーチ不足、関心層から応募への転換率の低さ、ミスマッチの発生など）がありましたら、貴町のニーズに即した具体的な提案を行うため、差し支えない範囲でご教示ください。	ターゲット層へのリーチ不足、町内での活動内容を具体的に伝える能力に乏しく、魅力的な情報提供ができていない。また職員の理解度に対し、研修などで知見を深める必要がある。
7	仕様書 4 業務内容 (2) ア・イ	業務遂行にあたり、貴町への現地訪問を必須とするタイミングや、想定されている訪問回数を目安をご教示ください。	想定する訪問回数を目安について、研修はそれぞれ1回、個別相談1回、アドバイザー会議は2回から3回と想定している。訪問するタイミングは、別途協議とする。
8	他制度の活用について	現在、貴町における「おためし地域おこし協力隊」や「地域おこし協力隊インターン」などの制度活用の実施実績、または今後の実施予定をご教示ください。	実施実績はなく、今回の地域おこし協力隊の受け入れ後の状況により、検討していきたい。
9	仕様書 4 業務内容 (2) ア・イ	個別面談について隊員1名あたり年間で何回程度の実施を想定されているか。令和8年度については10月着任予定であることを踏まえ、年度内の具体的な想定回数をご教示ください。	年間1回程度を想定している。今回は、10月着任予定だが、1回と想定をしている。

10	様式3 企画提案書	(審査項目1) 事業実績にある「運行台数」という項目は何を記載すればよいか。	誤りであり、削除願いたい。
11	事業開始スケジュール	6月募集開始として見て取れるが、スケジュール変更の余地はあるか。	想定であり、最終的なスケジュールは協議のうえ、決定する。
12	志賀町ファンクラブ	今年度計画していることがあれば教えてください。	秋までに設立し、会員募集や活動開始を予定している。現在、地域づくり団体への活動支援を行っており、ファンクラブにおいても伴走支援を予定している。

* 5月11日に回答したものから質問と回答を追加した。